



レイカディア大学同窓会 草津・栗東支部だより

令和2年12月 No2-5号

総務広報部会 発行

同窓会ホームページを閲覧ください。URL <https://lacadosokai.com>

レイカディア大学同窓会

検索

年末の挨拶 支部長 藪 健治

今年もあと数日で幕を閉じます。コロナ禍で明け暮れた2020年は稀なる一大惨禍に遭遇した年であったと思います。支部同窓会としても新型コロナがどのように推移するか分からず、計画していました事業を一部中止しました。幸い国内では感染者、死者ともに比較的少ない人数で抑えられてきましたが、冬を迎え感染拡大が続いていますので、先ず各自感染しないよう十二分に注意され年末年始をお迎えいただきますよう

願っています。2021年もまだコロナ禍は続くものと思いますが、支部同窓会としては安全安心を大切にしていって運営を行っていく所存です。新型コロナに関しての知見が深まっていますので、対策を十分に行えば制約はありますが活動は可能と思われます。今年度中止となりました諸活動を来年度は出来るだけ多く再開できるようにしたいと願っています。

皆様方が健康で明るい新年を迎えられることを願っています。



講演会開催 (11/18)

高齢期を楽しく過ごすために ～エンディングノート 私の整理帳～

同窓会本部主催の講演会が開催され、約100名の聴講がありました。大津市社会福祉協議会の井ノ口浩士講師によるユーモアのある講演はエンディングノートを身近なものとして聞くことができました。このエンディングノートは大津市社協が発行されており、ホームページからWord版をダウンロードが可能です。(検索画面から「私の整理帳」で検索すると見つけやすいです) 聴講されなかった皆さんもトライされては如何でしょうか。(取材/大西)



投稿

栗東市ボランティア観光ガイド協会の活動について 治田西学区 石橋 英洋 (40期 地域文化)



私は製造業に勤務していましたが、定年の年に嘱託社員を選択せずに定年退職しました。還暦後の人生は人さまに喜んで貰えることができればいいなと考え、地元のボランティア観光ガイドになろうと決めていました。そして、観光ガイドに役立つかなと思いレイカディア大学の地域文化学科に入学しました。卒業後に観光ガイド協会に入会するつもりでしたが、1年生の地域活動体験学習で「ボランティア観光ガイド育成事業」に参加し、それが終了した平成30年3月に協会に入会しました。

令和2年はコロナ禍の中、多くの行事やクラブ活動等が延期または中止になり、自粛生活が続いていました。当協会においても、多くの企画が中止や規模縮小を余儀なくされましたが、9月以降ある程度の行事や活動が許容される状況になってガイド活動を再開することができました。



9月12日に当協会山岳班有志で金勝山ハイキングコースのガイド下見とゴミ清掃を行いました。

本番の11月15日には、金勝寺駐車場集合 → 金勝寺参拝 → 馬頭観音堂 → 竜王山 → 白石峰 → 重岩・国見岩 → 狛坂磨崖仏の往復のコースで、募集人員を下回る9名の参加者を9名のガイドが案内しました。参加者は健脚で復路所要時間が予定より早く、こんぜめぐりちゃんバスの時刻まで余裕があったので金勝寺前の六根清浄散策路を巡りました。山道では汗ばむほどの秋日和で一日を楽しんで帰られました。

今後も楽しみながら続けて行こうと思います。

投稿

高齢者人生5年の今、私は！ 大宝東学区 林 佐一 (40期 園芸)

高齢期の義務教育を提唱され、「百歳人生をどう生きるか、老いからが本番」と、日本初の「百歳大学」の講演を平成27年9月19日JA栗東市桃李館大ホールで國松善次元滋賀県知事から拝聴しました。

あれから5年経ちますが、当時66歳の私の心に話された言葉が強く残っています。当時の資料から私の好きな言葉を引用します。『人生は一回限りの自分のドラマ【自分が主役で脚本家と監督も兼ね、最後まで見る観客にもなる不思議なドラマ】であり、老いてこそ人生、老い的一幕でドラマが決まる』『人生の第二幕が面白い』とも称され、今私も真にその道をまっしぐらに日々楽しく歩いています。特に、他者に喜ばれること、社会のためになること、自分が善いと思うことを素早く行動に移すことで毎日が新鮮でワクワクしながら生きられると思っています。日々の時間が貴重です。高齢期の入り口で学んだ ①健康づくり ②生きがいづくり ③幸せづくり ④社会参加 ⑤感謝・信仰の五本の柱を大切に歩いて行きます。行動の結果が全て資産となり、生きがいや健康につながっていきます。人に喜んでもらう感触は、自分の心を癒し、次の行動のエネルギーとなります。新しい発想やチャレンジの源となる。じっとしては老いは進行するので、それに向き合

い、一回限りの幸せの人生のステージ環境を継続させることが好ましい。今日行くところに学びがあり、楽しさになり、逢った人との交流が自分を豊かにしてくれる。これからも日々の学びを大切に、何の不安も感じず強く歩いていきたい。添付写真は「社会参加」の一環としての高齢者へのボランティア活動です。また趣味として蛍鑑賞があります。



高齢者施設でのボランティア活動



趣味の蛍鑑賞

投稿

読書これにて 老上②学区 中野 勝巳 (28期 文芸)

コロナ禍の状況で、久しぶりに特に目的もなく気に入った本を借りて読みました。下記リストがそれらの一部ですが、中田雅博著「緒方洪庵」の感想を紹介します。

幕末、明治になるまでに色々な人物が選ばれテレビや本に出てきます。その中で、名前は出るがどんな人か、わからぬ人がいました。それが緒方洪庵です。やっと知ることが出来ました、自分なりに！

緒方洪庵は世のため人のために生きた人である。蘭学医として、教育者として、多くの人を救い育てた人である。また鎖国から開国へ幕末の激動期に新しい時代の方向性を見抜いた。洪庵の意思は「適塾」の門下生に受け継がれる。福沢諭吉、橋本佐内、大村益次

郎、大鳥圭介など。

適々とは（適塾）花鳥風月を愛でる“自適”の境地を言うだけでなく、俗性でさえ己の心に適う生き方をすること。「この世は思いどおりにならないなどというな、無心でやれば道は開ける」福沢諭吉【揮毫】は洪庵の心の内を最もよく知るひとりであった。

今更お勉強でもありませんが、とりあえず好奇心がまだ残っているようでございます。

(参考)下表の本は県立図書館で借りたものです。



借出日	本のタイトル	著者	備考
2/29	ガキの自叙伝	稲盛和夫	挫折を越え夢追う....古希
3/21	敗戦.満州追想	岩見隆夫	満州解剖は21世紀の日本の行き方
3/21	切り捨てSONY	清武英利	リストラ部屋は何を奪ったか
3/21	インテリジェンスの原点(養老孟司)	五木寛之	(藤原正彦、半藤一利)トーク番組
3/21	北九州市 戦後70年の物語	毎日新聞	この街の変遷は日本の戦後史
5/03	本田宗一郎伝	中部 博	1906/11/7(M39)～1991/8/5
5/03	健康という病	五木寛之	健康ストレスが解消する新健康論
5/03	ゆるやかな生き方	五木寛之	のんびりボチボチ転ばぬ様に気を付ける
5/03	黒田官兵衛 知と情の軍師	童門冬二	黒田如水 文禄二年(1587)以降
7/02	緒方洪庵	中田雅博	適塾 福沢諭吉、天然痘、コレラ

投稿

レイカディア大学に感謝

志津学区 鈎 孝幸 (39期 園芸)

私がレイカディア大学(以下、レイ大という)に入学した動機は、退職後の長い人生を考えると新しい友達を作ることが必要と思ったからです。

在学中を振り返ってみると、一番印象に残っているのは課題学習でした。我々のチームのテーマは「新しい野菜栽培への挑戦」で、8名が協力してジャガイモの栽培方法による収穫量への影響を調べるものでした。そのため、約500㎡の休耕田を借りて耕し、土壌改良のために腐葉土、馬糞等を入れ、植え付け、水やりとしんどい共同作業をしましたが、この作業を通じてチーム員がより親密になれたと思います。

結果は明確な結論は得られず歯切れが悪いものでしたが、膨大な作業が認められ学科代表として学園祭で成果発表を行うことが出来ました。

また、この課題学習で収穫したジャガイモ等は学園祭の野菜販売で売り、売れ残ったものは社会福祉協議会に子供食堂用として寄付しました。これら一連の活

動はいまでは良い思い出の一つになっています。

卒業後の今は町内会活動、学区まちづくり協議会活動に駆り出され、結構忙しい毎日を送っています。町内会活動では新住民の増加による新旧住民の融和、町内会事務処理システムの整備遅れ等多くの課題を抱え、やりがいのある仕事となっています。この合間をぬって、レイ大で学んだ技術を生かして家庭菜園に励んでいます。収穫量に消費が追いつかず、周りに押し売りをして迷惑がられています。また、気分転換に文化公園のボランティア作業に週一回参加し、仲間と楽しんでいます。レイ大在学中の2年間は楽しかったことに加え、今の私の生活の基盤である地域活動参加への意欲高揚ともなりました。私にとってレイ大は本当に有意義であったと感謝しています。



投稿

近江の酒蔵巡り

志津南学区 大石 修 (37期 園芸)

近江は周囲を山々に囲まれ、東の伊吹・鈴鹿山系や西は比叡・比良山地を源とする伏流水、地下水が豊富にある。また、古くから穀倉地帯として知られ、良質な酒米に恵まれており、酒造りに好適な地域と言える。近江には、灘や伏見にある大規模な酒蔵は存在しないが、小さいながらも33もの酒蔵があり、それぞれが特徴のある酒造りを営んでいる。

数年前、私共37期園芸Bの9人は課題学習のテーマとし「近江の地酒と酒米を訪ねる」を選び、日本酒全般に関して学んだ。蔵元訪問については、事前に先方の了解を得た上で、8つの蔵元(藤居本家、岡村本家、北島酒造、川島酒造、上原酒造、富田酒造、美富久酒造、松瀬酒造)を訪ね、酒造りの現場を詳しく見せていただいた。また、その際の試飲はこの上もない楽しみでもあった。各蔵元とも、昔ながらの伝統的技術は伝承しつつ、新しい酒造りにも挑戦されており、その熱い思いに触れることができたのが良かった。

その中で、印象に残ることが多々。例えば、自ら精米機を所有し、精米から酒造りまで一貫して行っている蔵元、一般的には精米は外注するケースがほとんどだそうです。また、醪から酒を絞り出す作業に機械搾りはつかわず、「天秤搾り」を採用しているとか、醪タンクに未だに木桶を使用しているとか。この訪問を通して酒造りに関する知識を一通り知ることができたし、近江の酒の美味しさや奥深さも感ずることができたように思う。また、これを機会に滋賀の酒のファンになり、今も楽しんでいる。

滋賀には他にもたくさんの酒蔵があるので、また仲間と一緒に訪れたいと思っている。



蔵元での会合



天秤搾り



精米機

健康スポレク部会

秋のハイキング(11/11) ～明智光秀ゆかりの地、坂本～

古都おおつ観光協会の大野光男さん(39期びわこ環境)のガイドにより、秋晴れの中、20名が参加して明智光秀ゆかりの地坂本を10時～16時まで約10.5 km(歩数2万歩)を歩いて見学しました。

平成31年に米寿を迎えられた池嶋さんも参加され、しっかりと最後まで歩かれたのには本当に感じました。

JR比叡山坂本駅からスタートして坂本城跡、明智塚、滋賀院門跡、日吉東照宮まで歩き昼食、少し休み

日吉大社を参拝の後に明智光秀一族の墓(含む光秀の妻の墓)がある聖徳太子創建と言われる西教寺の本殿・境内を参拝して歩きました。

一日歩いて足が棒になりましたが、一人の落後者も無く比叡山延暦寺の門前町坂本の歴史の一端に触れ、又、紅葉を楽しみながら湖国の美しさを実感できた有意義な一日となりました。坂本近隣にお住いの大野さんの丁寧なガイドに参加者一同感謝でした。

(取材/藪)



西教寺入り口から本堂への道



日吉大社境内



滋賀院門跡

秋季グラウンドゴルフ大会開催(10/19) 矢橋帰帆島

当日は午前中雨模様でしたが、午後から回復し絶好のゴルフコンディションとなりました。過去最大の総勢34名(内女性11名)が参加し、交流を深めました。8チーム編成、4ゲームのマッチプレイで競い、日頃の練習成果を遺憾なく発揮し和気あいあいのうちに無事終了しました。結果はホールインワンも多く出てレベルの高い大会になりました。

成績は、

優勝	青柳 公夫	スコア78	(ホールインワン3回)
二位	中村 俊逸	スコア79	(ホールインワン2回)
三位	金森 耕造	スコア79	(ホールインワン1回)
BB賞	滋賀 伸榮		

グラウンドゴルフは打つ、歩く、パットの連続と健康とストレス解消には最適です。初めての方も簡単に取組めます。今回は初めての方(女性)が多数参加されグループごとにプレーを楽しまれたようです。次回も初心者、女性の方、家族、在校生の皆さんの多くの参加をお待ちしています。

(取材/青柳)



編集後記

- ・11月から新型コロナの第3波が発生していますが、同窓会活動も前向きに動き始めています。次号も暖かく見守っていただけると嬉しいです。
- ・総務広報部会では皆さんからの投稿をお待ちしています。支部3役まで連絡をお願いします。

編集責任者：大西

編集委員：教野、中西、藪、
青柳、今村、森下

地域活動部会 10、11 月活動実績報告

活動名	月日	参加人数	時間/人	時間計
de 愛ひろば(草津川跡地公園)花壇整備	11/14(土)	9	1.5	13.5
治田小学校 園芸ボランティア(花壇整備・校庭清掃)等	10/26(月) 11/27(金)	10 + 6	2 + 2	34
集計(延べ)		25 名		47.5 時間

地域活動部会 活動予定

- * いつでも皆様の参加を歓迎します。
 * 参加連絡は、佐々木部会長まで(電話・メールは会員名簿参照)

活動	活動予定日時	活動場所・内容など
de 愛ひろば(旧草津川跡地公園) 花壇整備	1月は活動休止 2月13日(土)	花壇の植栽手入れ、草引き、土壌改良など 原則、毎月第2土曜日、1月のみ活動休止
栗東傾聴 (訪問先は毎月変わります)	活動休止中	デイサービス施設での傾聴(お年寄りの話し相手をする) 原則、毎月第3月曜日 約1時間
治田小学校 園芸ボランティア		花壇整備・剪定・校庭清掃ほか 原則、毎月中旬以降の月曜日

同窓会関連活動スケジュールの案内(2021 年 1 月以降)

同窓会の活動・イベントスケジュールです。皆様の参加をお待ちしています。

開催日時	活動・イベント内容	場所	内容
2月22日(月) 9:30~11:30	支部理事会	西一会館 2階大会議室+小会議室	理事の皆様、予定よろしくお願ひします。
3月8日(月) 9:30~11:30	部会別全体会議	草津市まちづくりセンタ ー	4部会が部会別に集まり、今期の振り返りと来期の活動計画を話し合います。 会員の皆様の多くの参加をお願いします。
3月15日(月) 9:30~11:30	三役・部会長会議	西一会館 小会議室 (三役・部会長のみ)	新会員歓迎説明会資料の確認と定期総会議案書内容の打合せ
3月30日(火) 9:30~12:00	新会員歓迎説明会	草津市まちづくりセンタ ー	新会員に対する同窓会の概要説明会です。新会員の皆様全員参加をお願いします。
4月20日(火) 9:30~12:00	草津・栗東支部 定期総会	草津市まちづくりセンタ ー	

注) 各種行事への参加申し込みは、各部会長(電話・メールは会員名簿参照)に連絡ください。

(支部だよりへの投稿のお願い)

ボランティアグループ・趣味グループの紹介記事 募集!!

支部会員が日頃活動されているボランティアグループ/団体、趣味グループ/同好会の紹介記事を募集しています。

活動の内容、特色、メンバーなどの紹介文と写真(2、3枚)を添えて送付をお願いします。

仲間・メンバーの募集記事なども OK です。気軽に連絡・相談ください。

連絡先: 総務広報部会長 大西隆夫 携帯 090-6679-2771

メール tonishi@zeus.eonet.ne.jp